

一緒に学ぼう！ゲノム編集食品とは？ 何が問題か？

実施日 2年 1月 17日(金)

10:00 ~12:00

主催 県央ブロック 環境委員会

ニュースでなんとなく聞いていたゲノム編集食品とは？どういものなのか？
分かりやすい例えで参加者からも好評！

環境委員会メンバーの声かけや地域の情報紙にも掲載され、39名集まり大盛況でした。ゲノムとは遺伝子全体をいい、ゲノム編集で、ある1部分を少し変える（ハサミでDNAを切断し遺伝子を機能させなくしたり、別の機能に変化）と形が少し変わるだけ、しかも入れたい所に狙い通りに入る。従来の遺伝子組み換えより低成本でできるため、企業が参入しやすく倫理なき商品に繋がることが懸念されます。（健康食品など）

茨城県では、ゲノム編集のイネが栽培されもみの数や大きさに関係する遺伝子を改変していく収穫量を2割増をめざしている。身近な所でも研究しているお話しがありました。体に取り入れる食べ物を不自然な過程で作られ、表示もされないことを思うと怖く感じ、何か行動を起こさないと、と思いました。

生活クラブでは、第30回通常総会で、ゲノム編集食品を受け入れないことを基本姿勢とする特別決議を採択した報告もありました。

環境委員会からのお知らせ：GM（遺伝子組み換え）ナタネ自生調査

菜の花が咲くころ、GMナタネが身近な幹線道路などで、広がっていないか道路沿いに咲いているセイヨウナタネを探して採取し、検査してGMかどうか確認する活動をしています、ウォーキングしながら探してみましょう！



水戸のスタッフの方がおしゃれ
にボード作成してくれました！



前田さんによる講演会の様子。
ゲノム編集食品についてユーモア
に説明してくれてわかりやすかったです。

アンケートからの声

小学生の子供にゲノム編集について教えてほしいと言われました。問題点を分かりやすくお話しただけて良かったです。子供に教えることで自分自身の復習にします。

ゲノム編集食品について基本的なことから学ぶことで現在の状況を知ることができました。怖ろしいことだと思います。自然というものからどんどん離れていく一方です。儲け主義に世の中が動いていることを感じます。学習会で知ったことを少しでも他の方に伝えていくことが今の自分にできることだと思いました。

遺伝子組み換え、ゲノム編集食品、ノックアウト。意識を高めないといけませんね。情報を入れて勉強しないと。情報が分からない、知識がない、選ぶ事も出来ない状態です。もっと感心を持ちたいと思いました。ありがとうございました。

何とも恐い話でした。私達一般の人たちがゲノム編集食品のことを先ず知っていくことが大切だと思います。
広く知らしめた上で選択できる自由は必要ですので食品に表示してもらわなければ困ります。
体に取り入れる食べ物については多くの人の意識を高めることで自然のものが主流となる国になると良いと思います。難しかったですが、とても勉強になりました。ありがとうございました。